

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年 8月 9日

堺市長 殿

## 提出者



住 所 大阪府堺市堺区石津北町64番地  
 氏 名 株式会社クボタ 堀製造所  
 製造所長 竹田 順治  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号 072-241-1121

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2023年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 クボタ 堀臨海工場
事業場の所在地	大阪府堺市西区築港新町3-8
事業の種類	25・はん用機械器具製造業
産業廃棄物処理計画における期間	2023年4月1日～2024年3月31日

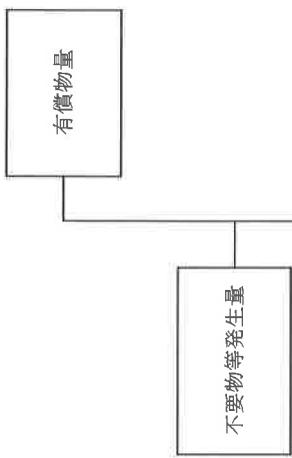
## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1137 t	全処理委託量	1137 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	1114 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1098 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	35 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(ベース汚泥)



不要物等発生量		項目	実績値	自ら直接処分した量	
①排出量	②再生利用を行った量			③自ら中間処理した量	④のうち熱回収を行った量
26.681	0	①排出量	26.681	0	0
0	0	②+③自ら再生利用を行った量	0	0	0
0	0	⑤自ら熱回収を行った量	0	0	0
0	0	⑥自ら中間処理により減量した量	0	0	0
0	0	⑦+⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0
26.681	26.681	⑩全処理委託量	26.681	26.681	26.681
0	0	⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0
0	0	⑫再生利用業者への処理委託量	0	0	0
0	0	⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	0	0
0	0	⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0	0	0

1

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥(研磨土))



不要物等発生量

①	排出量 50.411	自ら直接 再生利用した量 ② 0	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③ 0
		自ら中間処理 した量 ④ 0	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑤ 0

⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑨ 0
---	--------------------------------

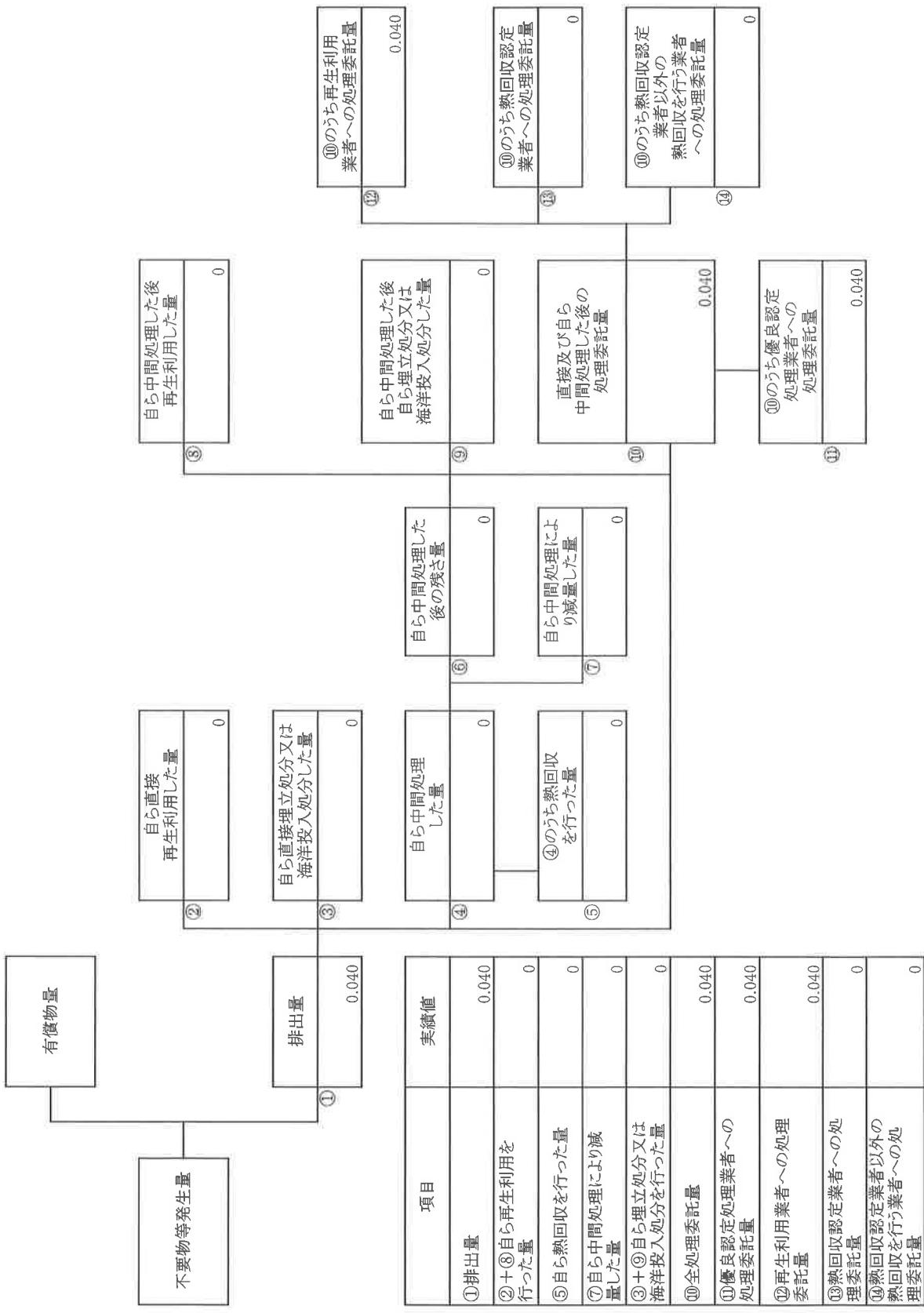
①	排出量 50.411	実績値 50.411	自ら中間処理 した量 ④ 0	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑤ 0
②+⑧	自ら再生利用を行った量 0		④のうち熱回収 を行った量 ⑥ 0	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦ 0
⑤	自ら熱回収を行った量 0			
⑦	自ら中間処理により減 量した量 0			
③+⑨	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 0			
⑩	全処理委託量 50.411			
⑪	優良認定処理業者への 処理委託量 50.411			
⑫	再生利用業者への処理 委託量 40.709			
⑬	熱回収認定業者への處 理委託量 0			
⑭	熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量 9.702			

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 40.709	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0
⑬	⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 40.709

(第2面)

計画の実施状況

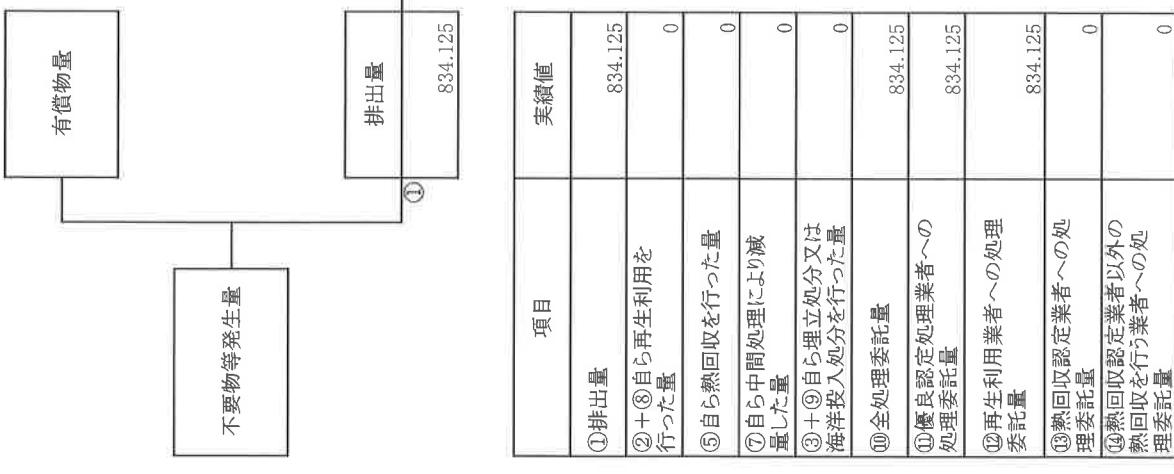
(産業廃棄物の種類：汚泥(エンジンフィルター付着物)



(第2面)

計画の実施状況

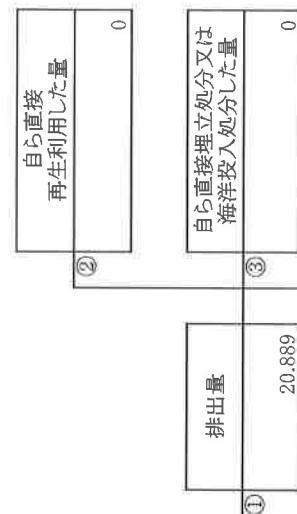
(産業廃棄物の種類：廃油(含油廃水)



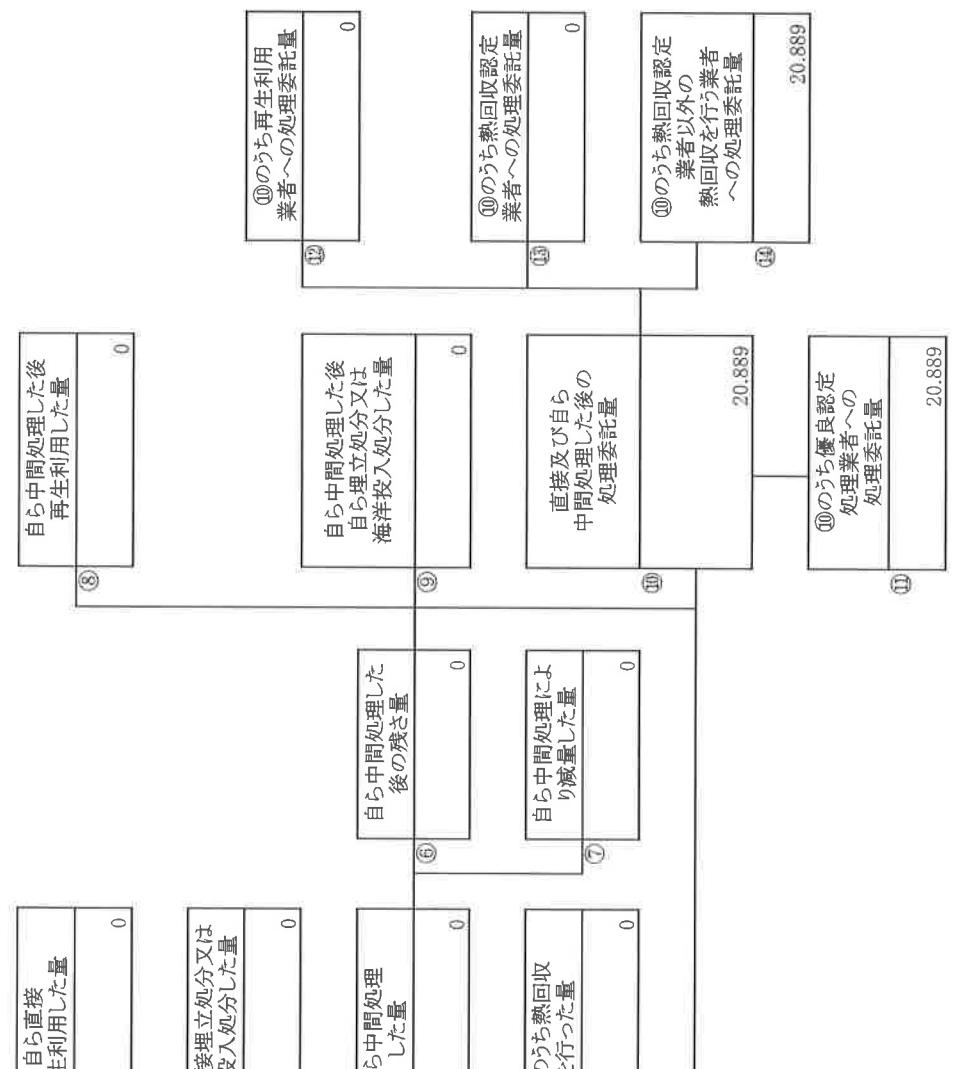
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃油(既溶油紙フィルター))



項目	実績値
①排出量	20.889
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	20.889
⑪優良認定処理業者への処理委託量	20.889
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	20.889



(第2面)

計画の実施状況

### (産業廃棄物の種類: 蔑油(試薬)

1

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類[ビニールくず])



不要物等発生量

①	排出量	17.345
②	自ら直接再生利用した量	0
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0

④	自ら中間処理した量	0
⑤	④のうち熱回収を行った量	0
⑥	自ら中間処理した後の残さ量	0

⑦	自ら中間処理により減量した量	0
⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨	自ら中間処理した後再生利用した量	0

⑩	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	34.313
⑫	⑪のうち優良認定業者への処理委託量	17.345
⑬	⑫のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑭	⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類(磨プラスチック類) )



不要物等発生量

自ら直接  
再生利用した量  
② 0

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
⑧ 0

排出量  
① 47.876

自ら中間処理  
した量  
④ 0

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③ 0

項目	実績値
①排出量	47.876
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	47.876
⑪優良認定処理業者への処理委託量	47
⑫再生利用業者への処理委託量	47.876
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑪のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	47.876
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	0
⑪のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	47.876
自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥	0
自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	0
自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑨	0
自ら中間処理した後 埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑤	0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0
自ら直接 再生利用した量 ②	0
自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧	0
①排出量	47.876

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類(携タイヤ))



項目	実績値
①排出量	0.327
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.327
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.327
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行った業者への処理委託量	0

項目	実績値
④自ら中間処理した量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑨自ら中間処理により減量した量	0
⑪直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.327

項目	実績値
⑫⑬うち再生利用業者への処理委託量	0.327
⑮⑯うち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑰⑱うち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0
⑲⑳うち優良認定処理業者への処理委託量	0.000

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



不要物等発生量

① 排出量  
49.748

自ら直接  
再生利用した量  
② 0

自ら中間処理した後  
再生利用した量  
③ 0

項目	実績値
①排出量	49.748
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら埋立回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	49.748
⑪優良認定処理業者への処理委託量	49.748
⑫再生利用業者への処理委託量	50
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0

項目	実績値
④自ら中間処理した量	49.748
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑧自ら中間処理により減量した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	49.748
⑪⑫のうち優良認定処理業者への処理委託量	49.748
⑬⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑮⑯のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0

項目	実績値
②自ら直接 再生利用した量 ③	0
④自ら中間処理 した量 ⑤	0
⑥自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑦	0
⑧自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑨	0
⑩直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪	0
⑫⑬のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑭	0
⑮⑯のうち熱回収認定 業者以外の熱回収を行 った業者への処理委託量 ⑰	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)



不要物等発生量

① 排出量  
12.96

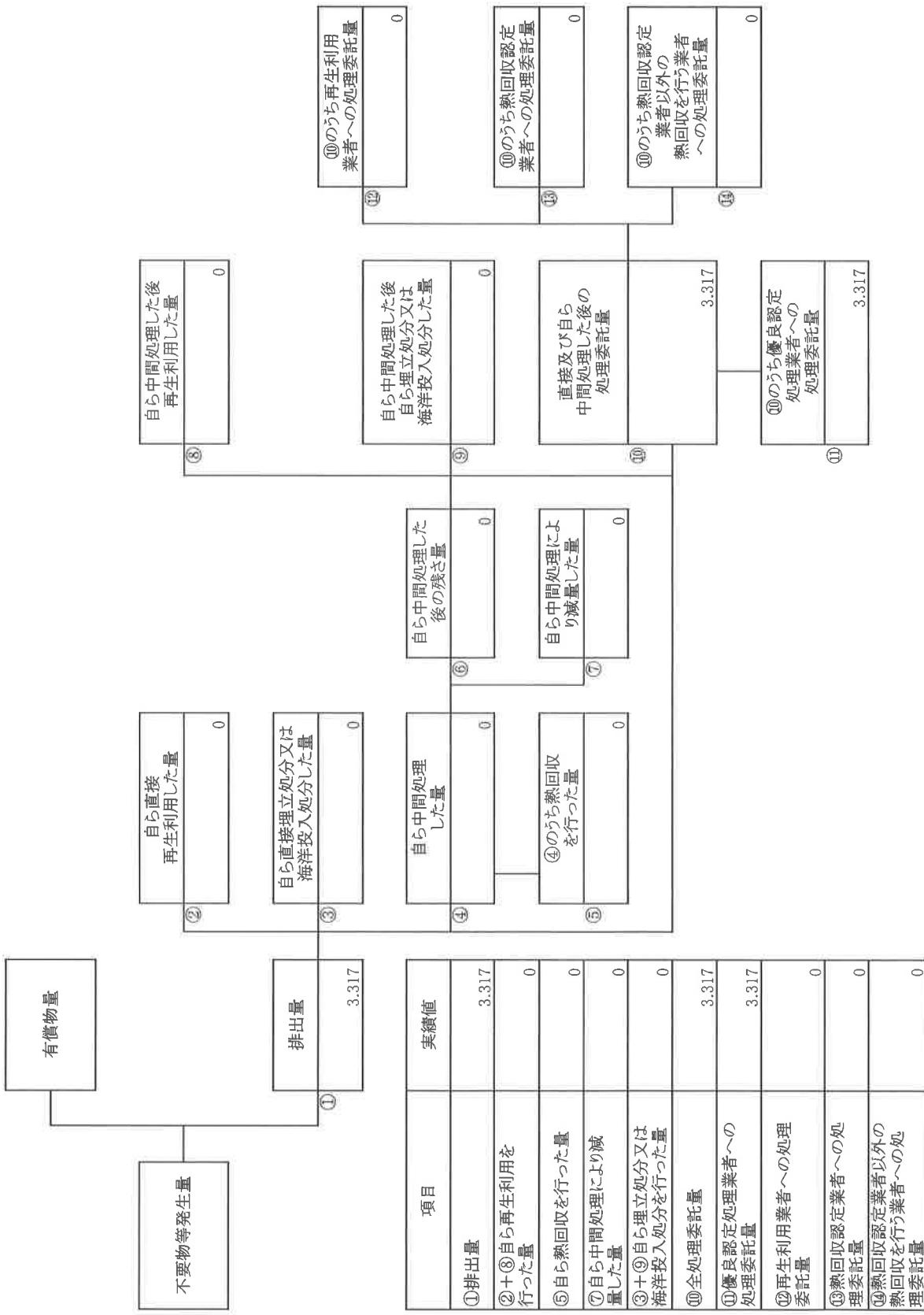
② 有償物量  
③ 排出量  
0

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	自ら中間処理した後再生利用した量	自ら中間処理した後再生利用した量	⑪ のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭ のうち優良認定処理業者への処理委託量
① 排出量	12.96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② + ③ 自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 自然熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩ 全処理委託量	12.96	12.96	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	12.96	12.96	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑭ 热回収認定業者以外の热回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず等【砥石】)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず等[ガラスくず])



不要物等発生量

有償物量

再生利用した量  
②  
0

排出量  
①  
0.337

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
③  
0

項目	実績値
①排出量	0.337
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.337
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.337
⑫再生利用業者への処 理委託量	0.337
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0

自ら中間処理した量 ④ 0	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0.337
④のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0	④のうち熱回収 を行った量 ⑦ 0	自ら中間処理によ り減量した量 ⑧ 0	④のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑯ 0
⑦直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩ 0.337	⑦直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑪ 0.337	⑦直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑮ 0	⑦直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑯ 0
⑩のうち優良認定 処理業者への処 理委託量 ⑪ 0.337	⑩のうち優良認定 処理業者への処 理委託量 ⑫ 0.337	⑩のうち優良認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量 ⑯ 0	⑩のうち優良認定 業者への処理委託量 ⑯ 0

自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧ 0	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑫ 0.337
⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑯ 0	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑯ 0

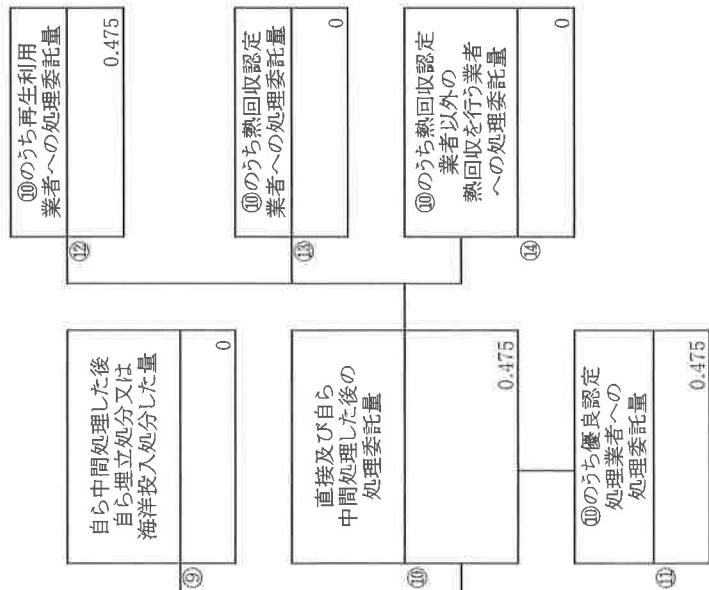
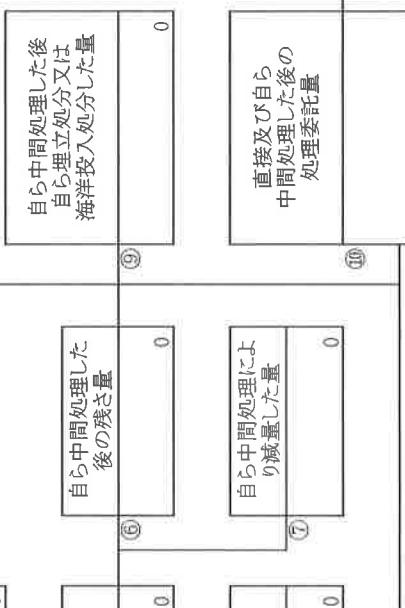
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃電池類 )



項目	実績値
①排出量	0.475
②+③自ら再生利用を行った量	0
④自ら熱回収を行った量	0
⑤自ら中間処理により減量した量	0
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑧自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑨自ら中間処理した後再生利用した量	0
⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.475
⑪うち優良認定処理業者への処理委託量	0.475
⑫再生利用業者への処理委託量	0.475
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(16)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。